

-는 한

～する限り

条件の範囲を示します。日本語の「限り」と同じで、その条件が続くあいだという意味になります。

■ つけ方

状況	形	例
動詞	-는 한	가다 → 가는 한
ㄹ 語幹	ㄹ 가落ちる	살다 → 사는 한
否定	-지 않는 한	가지 않는 한
できる限り	-(으)ㄹ 수 있는 한	할 수 있는 한
形容詞	原則つかない	좋은 한 (×)
分かち書き	한 は依存名詞	가는 한

■ 使い方と注意

条件の範囲を示します。제가 아는 한 그런 일은 없었어요 (わたしが知る限りそんなことはありませんでした)。

否定形でよく使います。비가 오지 않는 한 예정대로 합니다 (雨が降らない限り予定どおり行います)。何かが起きなければ、という条件を示す形で、日常でもビジネスでもよく登場します。

決まった形がいくつかあります。내가 아는 한 (私の知る限り)、할 수 있는 한 (できる限り)、가능한 한 (可能な限り)。丸ごと覚えると便利です。

形容詞には原則つきません。ただし 가능한 한 のような慣用句は例外です。

■ 例文

- 제가 아는 한 그런 일은 없었어요.
わたしが知る限りそんなことはありませんでした。
- 비가 오지 않는 한 예정대로 진행합니다.
雨が降らない限り予定どおり行います。
- 할 수 있는 한 도와드릴게요.
できる限りお手伝いします。
- 가능한 한 빨리 연락 주세요.
可能な限り早く連絡ください。
- 노력하는 한 기회는 있어요.
努力する限りチャンスはあります。
- 특별한 문제가 없는 한 괜찮을 거예요.
特別な問題がない限り大丈夫でしょう。

■ 紛らわしいもの

-(으)면

単純な条件です。는 한 は「その状態が続くあいだ」という範囲を示します。

비가 오면 (もし降ったら) / 비가 오지 않는 한 (降らない限り)

-는 동안

時間の幅を示します。는 한 は条件の範囲です。

사는 동안 (生きている間) / 사는 한 (生きている限り)

-(으)ㄹ 때까지

「するまで」で終点を示します。는 한 は条件です。

갈 때까지 (行くまで) / 가는 한 (行く限り)

■ まちがえやすい点

× 좋은 한

○ 좋은 이상

形容詞には原則使いません。

× 가는 한

○ 가는 한

한 は依存名詞なので分かち書きします。

× 살는 한

○ 사는 한

ㄹ 語幹は ㄹ 가落ちます。